

科目名	物理基礎	単位数	2	学年	2	コース	文系	必選別	選択
教科書	高校物理基礎新訂版			副教材	アクセスノート物理基礎				

1. 学習の到達目標

日常生活や社会との関連を図りながら物体の運動と様々なエネルギーへの関心を高め、目的意識をもって観察、実験などを行い、物理学的に探究する能力と態度を育てるとともに、物理学の基本的な概念や原理・法則を理解させ、科学的な見方や考え方を養う。

2. 学習内容

月	単元名	学習項目	学習内容や学習活動	評価の材料等
4	物体の運動	・運動の表し方	・物理量の測定と扱い方 ・運動の表し方 ・直線運動の加速度	授業態度・行動ノート、小テスト 実験レポート
5		・力	・様々な力 ・力のつり合い	授業態度・行動ノート、小テスト 実験レポート
6		・運動の法則	・運動の法則 ・物体の落下運動	
7				
9	エネルギー	・運動とエネルギー	・運動エネルギーと位置エネルギー ・力学的エネルギーの保存	授業態度・行動ノート、小テスト 実験レポート
10		・熱とエネルギー	・熱と温度 ・熱の利用	授業態度・行動ノート、小テスト 実験レポート
11		・波	・波の性質 ・音と振動	授業態度・行動ノート、小テスト 実験レポート
12	波			
1	電気	・電流の流れ方	・電流と電気抵抗 ・抵抗の接続 ・電力と電力量	授業態度・行動ノート、小テスト 実験レポート
2		・電気の利用	・磁場 ・発電	授業態度・行動ノート
3	人間と物理	・エネルギーとその利用	・身近なエネルギー資源 ・原子核と放射線 ・物理学が拓く世界	授業態度・行動ノート

3. 評価の観点

関心・意欲・態度	日常生活や社会との関連を図りながら物体の運動とエネルギー，また電気・磁気や原子について関心を持ち，意欲的に探究しようとするとともに，科学的な見方や考え方を身に付け，活用しているか。
思考・判断・表現	物体の運動とエネルギー，電気・磁気や原子に関する事物・現象の中に問題を見出し，探究する過程を通して，事象を科学的に考察し，導き出した考えを的確に表現しているか。また，自分の考えを互いに発表し合い，意見交換をする。
観察・実験の技能	物体の運動とエネルギー，電気・磁気や原子に関する観察・実験等を行い，基本操作に習熟するとともに，それらの過程や結果を的確に記録，整理し，自然の事物・現象を科学的に探究する技能を身に付け，活用しているか。
知識・理解	物体の運動とエネルギー，電気・磁気や原子について，基本的な概念や原理・法則を理解し，知識を身に付け，活用しているか。

4. 評価の方法

関心・意欲・態度，思考・判断・表現，観察・実験の技能及び知識・理解の4観点から総合的に評価する。

5. 担当者からのメッセージ

(確かな学力を身につけるためのアドバイス、授業を受けるに当たって守って欲しい事項など)

予習・復習は，非常に大切です。「物理」の場合は，特に復習に重点を置いてください。基本的な概念や原理・法則を習ったら，関係する演習問題に挑戦してみてください。自分で問題を考えることで，より理解が進みます。また，実験後はその結果について考察し，積極的に友人と意見交換をしましょう。